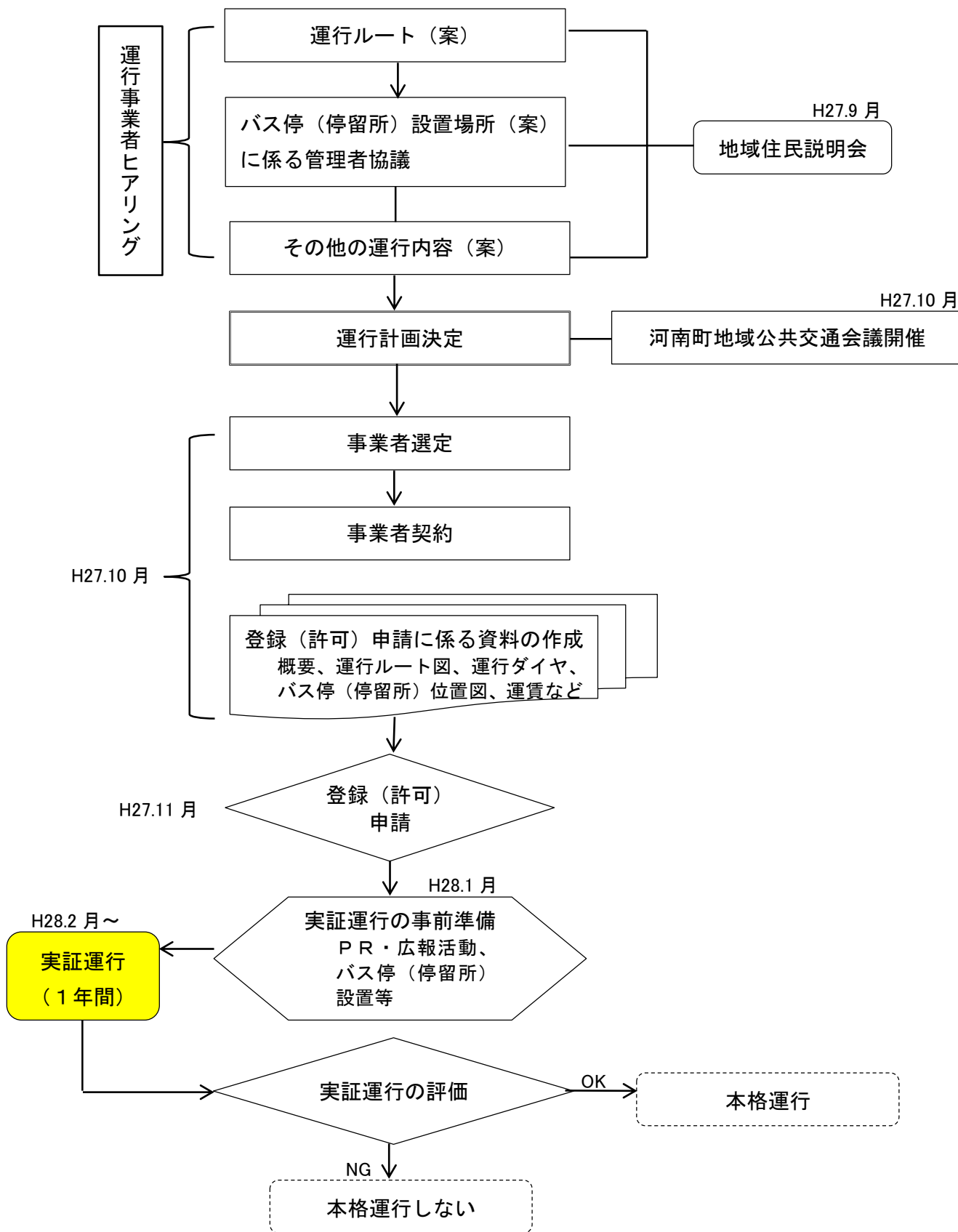


第2回河南町地域公共交通会議 協議事項

1. 河南町地域公共交通・実証運行計画（案）の要点

項目	課題	計画内容該当ページ	
		循環バス	山手路線
運行ルート	<ul style="list-style-type: none"> ・主要な乗降地(起点、終点、主な目的施設)を踏まえたルート設定 ・運行ルートが冗長にならないルート設定(運行距離、運行所用時間) <p style="text-align: center;">↓</p> <p style="text-align: center;">需要のある地区を考慮した設定方法など</p>	P1	P1
バス停 (停留所)	<ul style="list-style-type: none"> ・道路状況、土地利用状況、近隣住民の意向等 ・基本のバス停間隔(400m): 地域公共交通づくりハンドブックより <p style="text-align: center;">↓</p> <p style="text-align: center;">最終的な位置の定め方、利用者ニーズの反映方法など</p>	P2	P8
運行日 運行時間 運行頻度	<ul style="list-style-type: none"> ・商業施設や病院などの営業日を考慮した運行日 ・買い物や通院などに利用できる時間帯 ・買い物や通院などの所要時間 <p style="text-align: center;">↓</p> <p style="text-align: center;">決定の仕方、利用者ニーズの反映方法など</p>	P3	P9
運賃	<ul style="list-style-type: none"> ・分かりやすく、利用しやすい、シンプルな運賃設定 ・ある程度の収益性が確保される運賃設定 <p style="text-align: center;">↓</p> <p style="text-align: center;">支払い運賃に対する利用者の感覚・評価と設定に対する責務など</p>	P4	P10
運行車両 使用台数	<ul style="list-style-type: none"> ・需要に応じた車両サイズと台数 <p style="text-align: center;">↓</p> <p style="text-align: center;">車両の維持コストを勘案した選定方法など</p>	P5	P11
運行主体	<ul style="list-style-type: none"> ・「一般旅客自動車運送事業(道路運送法第4条:バス会社、タクシー会社)」が基本 ・上記事業者の運行が困難な場合は、「市町村運営有償運送(道路運送法79条)」の運行が可能 <p style="text-align: center;">↓</p> <p style="text-align: center;">既存事業者との関係、交通空白地域・不便地域の認識など</p>	P6	P11

2. 実証運行に向けての今後の流れ



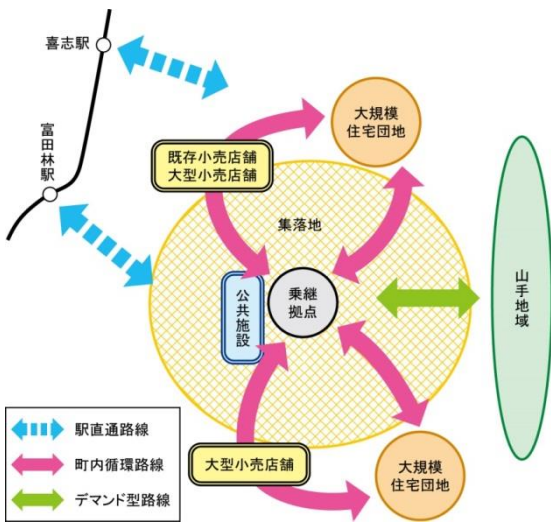
参考：平成26年度「河南町地域公共交通基本計画」

【河南町地域公共交通の方向性】

区域ニーズに応じたきめ細かい公共交通サービスを提供することで、住民の生活活動を支援し、持続可能なまちづくりを目指します

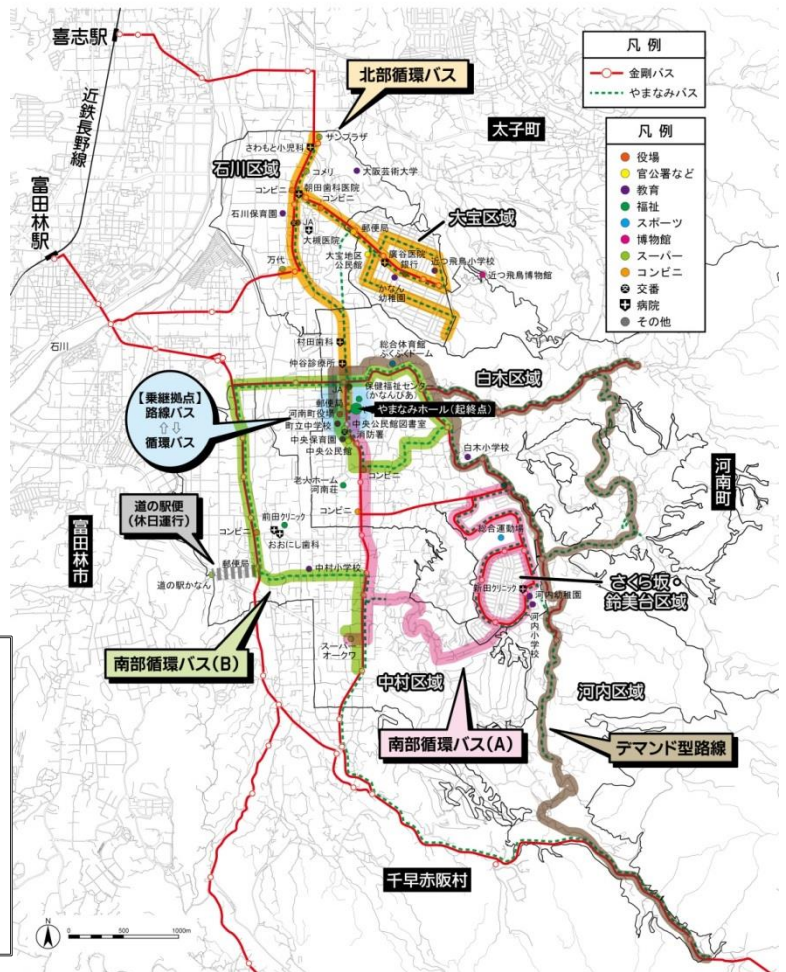
【河南町地域公共交通の方向性】

- ◆ 「にぎわいのあるまちづくり」に貢献する地域公共交通
- ◆ 高齢者や若者が「住み続けられる、暮らしやすいまちづくり」に貢献する地域公共交通



【河南町地域公共交通体系】

- 平成26年度「河南町地域公共交通基本計画」では、「運行路線」のみ設定した。
- 実証運行に向けた河南町地域公共交通運行計画では、「基本計画の方向性など」を基本に、運行内容（停留所、運行日、運行時間・運行頻度など）を協議する。



【河南町地域公共交通基本計画 運行路線図】